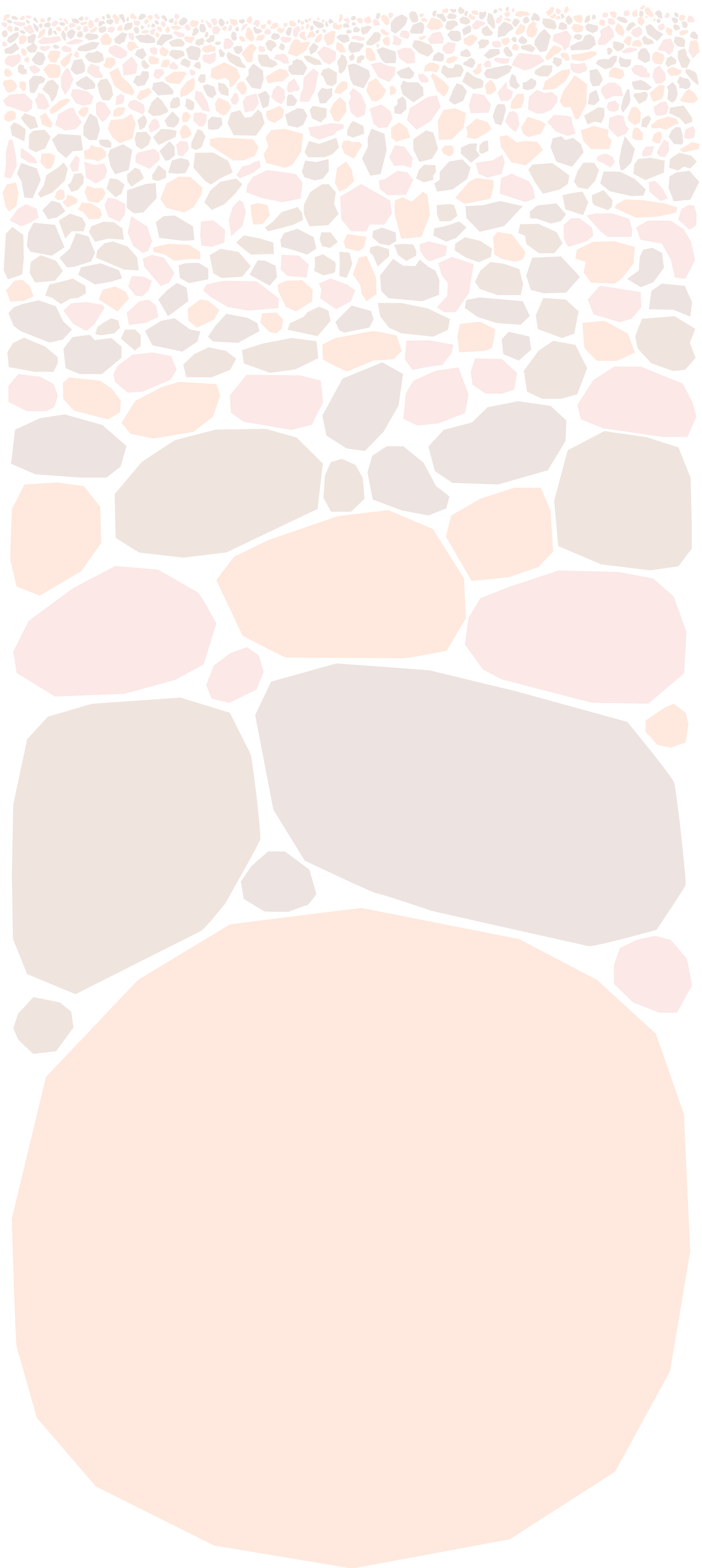


言葉と「上演」にとことん向き合う1か月

講師：神里雄大（劇作家・演出家・岡崎藝術座主宰）



おに
クル
で
創
ろ
う

大募集！

創作プログラム参加者・公演制作体験プログラム
募集期間：7/1(火)10:00～8/20(火)23:59

自分自身を上演する

舞台創作プログラム「おにクルで創ろう」の今年度のテーマは「上演」。劇作家・演出家の神里雄大さんを講師に迎え、普段自身を感じていることや訴えたい思いを文字に起こし、物語として構成し、推敲し、リハーサルを経て、お客様の前で「上演」という取り組みを行います。

おにクルで創ろう

自分自身を上演する

プログラムの流れ

実施期間：2025年10/10(金)～11/9(日)

①オリエンテーション

上演とはどういうことか？その表現方法とは？などについてのレクチャーを通じて、創作のイメージを膨らませます。
日時 | 10/10(金) 18:30～21:00 会場 | おにクル館内

②稽古

上演テキストを書くにあたっての相談会や、書いたものをみんなで読んで意見を出し合う会などを行い、推敲を重ねます。後半は、上演方法を決めてリハーサルを行います。
日時 | 10/12(日)～11/8(土)

※稽古日程の詳細は、下記の参加者募集欄をご覧ください。

会場 | おにクル館内

③発表会

日時 | 11/9(日) 14:00 開演 (13:30 開場)

会場 | おにクル1階 きたしんホール

自分自身を

参加者募集！ 8/20 締切

「自分自身を上演する」 創作プログラム

〔活動期間〕2025年10/10(金)～11/9(日)

〔活動場所〕おにクル館内

〔参加条件〕以下のすべてを満たす方

①中学生以上の方(上限はありません)

②以下の日程に参加可能な方

○オリエンテーション(必須)

10/10(金) 18:30～21:00

○稽古

〔前半〕10/12(日)～10/31(金)の日曜日(17:00～21:00)と
金曜日(18:30～21:00)の計6回。

※原則として全日程参加してください。

〔後半〕11/2(日)、11/4(火)～11/7(金) 各日15:00～21:00

※11/2(日)は参加必須。11/4(火)～7(金)については、
2.5時間×2日以上参加してください。

※後半の稽古の日は、参加者の都合に合わせて調整します。

○最終リハーサル(必須)

11/8(土) 終日

○発表公演(必須)

11/9(日) 終日

〔募集人数〕10名

〔参加費〕無料

〔応募方法〕おにクルホームページで詳細を確認の上、
下記の二次元コードよりお申込みください。

〔募集期間〕7/1(火) 10:00～8/20(水) 23:59

- ・8月より応募者に参加意思確認を行い、参加者を決定します。
- ・募集期間の後も定員に達しない場合は、引き続き募集を行います。

〔その他〕本プログラムで創作する作品の権利等については、ホームページをご覧ください。

⇒創作プログラム
申込はこちら



鑑賞者募集！ 無料・申込不要

おにクルで創ろう

「自分自身を上演する」発表会

創作プログラムの集大成として、参加者のみなさんが1か月かけて創作した物語を上演します。

どのような物語が、どのような表現で上演されるのか、どうぞお楽しみに！

〔日時〕2025年11/9(日) 14:00 開演 (13:30 開場)

〔会場〕おにクル1階 きたしんホール

〔作・出演〕「自分自身を上演する」創作プログラム参加者

〔料金〕無料 ※予約不要・自由席 ※未就学児入場不可

講師・神里さんの過去の上演の様子



『親愛なる潜在的外国人の皆様へ』2023, サンパウロ CASA88, 撮影：Danielle Satiko



『イミグレ怪談』2022, 那覇文化芸術劇場なはーと, 撮影：大城亘



『ニオノウミにて』2019, 京都芸術センター, 撮影：井上嘉和



『いいかげん訪問者の報告(アサード・おにぎり付き)』2019, 京都芸術センター, 撮影：嶋田好孝



『バルバライソの長い坂をくだる話』2017, 京都芸術センター, 撮影：井上嘉和

おにクルで創ろう



各地を訪問し採集したエピソードを元に、「移動」「越境」をテーマにした作品を発表している。2006年『しっぽをつかまれた欲望』(作：パブロ＝ピカソ)で利賀演出家コンクール最優秀演出家賞、2018年『バルバライソの長い坂をくだる話』で第62回岸田國士戯曲賞を受賞。

「発信」と「上演」はちがう。発信は、自分が日々感じたことや遭遇した出来事、感動したこと驚いたことなどを、いつでも自由に気軽に世の中に向かってできるすばらしいことだ。いっぽう上演は、体験や考えを一度整理し、取捨選択をしながら自分なりのテーマや主張などを見つけ出し、文字に起こしたあと推敲し、何度かのリハーサルを経てようやくできる。このプログラムでは、この一見面倒なプロセスを通じて、自分の書いたものが人前で形になるさまを体感してもらいたい。そうすればきっと、上演することの意義も感じられるはずだ。そのために他人の書いたものにも積極的に意見を言おう。講師も含めみんなで考えることをやっていきたい。

講師：神里雄大

(劇作家・演出家・岡崎藝術座主宰)

上演する

⇒公演制作体験プログラム
申込はこちら



参加者募集！ 8/20 締切

公演制作体験プログラム

おにクルのスタッフは、創作活動に並走し、プログラムを円滑に運営できるよう様々なサポートを行います。このような「公演制作」を体験しながら、プログラムをスタッフと一緒に支えてくださる方を募集します。

〔活動期間〕2025年10/8(水)～11/9(日)

〔活動場所〕おにクル館内

〔参加条件〕以下のすべてを満たす方

- ①公演制作に関心があり、将来アートマネジメント関係の職業に就くことを検討している方
- ②18歳～30歳くらいまでの方
- ③左記の創作プログラム日程の内、オリエンテーション、稽古(5日以上)、最終リハーサル、本番日に参加可能な方。
- ④10/8(水) 18:00～19:00の公演制作体験プログラムオリエンテーションに参加可能な方

※学校等で予定が不明な場合は、申込時にその旨をお知らせください。

〔募集人数〕若干名

〔参加費〕無料

〔応募方法〕おにクルホームページで詳細を確認の上、上記の二次元コードよりお申込みください。

〔募集期間〕7/1(火) 10:00～8/20(水) 23:59

・随時、おにクル館内にて面談を行い、参加者を決定します。

参加者募集！ 7/25 締切

プログラム説明会を開催

「自分自身を上演する」創作プログラム、もしくは公演制作体験プログラムへの応募を検討されている方を対象に、プログラム内容をご説明し、さまざまな質問にお答えする座談会を行います。下記の二次元コードよりお申込みください。

〔日時〕7/26(土) 18:30～20:00

〔会場〕スタッフルーム(おにクルM2階)

⇒説明会申込はこちら



JR 茨木駅・阪急茨木市駅からいずれも徒歩約10分
阪急・京阪・近鉄バス「茨木市役所前」バス停下車すぐ
※お車でご来場の際は、中央公園駐車場及び市役所駐車場などをご利用ください。
※車いす使用者向けの専用駐車スペース(1台)があります。

●主催・お問合せ

どんなことでも、お気軽にお問合せください！

茨木市文化・子育て複合施設おにクル おにクルオフィス

TEL：072-631-0296 (9:00～18:30/休館日を除く)

MAIL：onikuru-jigyos@sps.sgn.ne.jp

茨木市文化・子育て複合施設おにクル

〒567-0888 大阪府茨木市駅前三丁目9番45号

https://www.onikuru.jp/

TEL：072-631-0296 FAX：072-622-2922

(9:30～18:00/毎月第2・第4月曜休館)

⇒おにクルで創ろう
ホームページ

